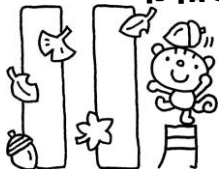


令和8年度



すこやか園だより

仙南すこやか園 令和8年10月23日発行

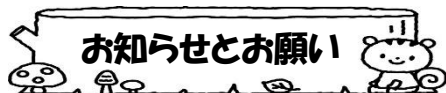


色鮮やかな紅葉が秋を彩る季節となりました。

先日の運動会では、ご家族でご参加いただきありがとうございました。園では、運動会で経験したことを再現したり、友達とルールのある運動遊びをしたりと、活発に体を動かして遊んでいます。

また、深まりゆく秋空の下、子どもたちは、散歩や戸外遊びを通して葉っぱの色の変化に気付いたり、木の実などを取り入れて遊んだり身近な自然に触れて楽しんでいます。

これからは心も体もぐんと伸びる「充実期」といわれる時期を迎えます。自然物にあふれる秋を保育者や友達と感じながら、この時期ならではの遊びを十分に楽しませていきたいと思っています。



お知らせとお願い

★4日(水)～6日(金)…保育体験②

お待ちしております！

★園で採れたさつまいもを使っておやつクッキングをします。何を作るかは楽しみに♪

9日(月)…5歳児

16日(月)…4歳児

12/1日(火)…3歳児

持ち物等は学年でお知らせします。



★19日(木) 令和9年度入園説明会

詳しい内容につきましては、広報美郷(11月号)をご覧ください。また、町のHPでも公開しており、申込みができます。

★内科健診の結果について

21・23日に行われた健診結果を、後日、連絡帳に貼ってお知らせしますので、ご確認ください。治療が必要な場合は、早めに受診をお願いします。

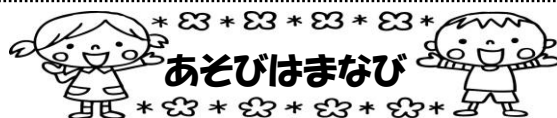


「監督者から子どもの応援者へ」

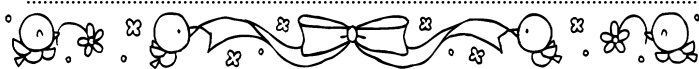
子どもは親や近くの大人の立ち居振る舞いなどに学ぶことが多く、子どもたちの「つもり遊び」や「真似っこ遊び」「ごっこ遊び」に反映されます。

親はもちろん、子どもと関わる大人の口調や態度をスポンジのように吸収する「未来の子ども」を意識しながら関わっていききたいものです。

仕事と子育てを両立しながらの生活は、一日があつという間に過ぎることが多いと思います。子どもと触れ合う時間はわずかな時間ですので、「これやりなさい」「あれ、やった？」の“監督言葉”を減らし、子どもも小さな挑戦者と捉えて「一緒にやってみよう」「お願いね！」などに関わりながら、子どもの応援者になっていきたいと思います。



あそびはまなび



令和8年度の

卒園式は3月17日(水)です。

～運動会ごっこ～

楽しかった運動会をもう一度再現しようと、異年齢交流をしながら運動会ごっこをしています。

3・4・5歳児にやってみたい種目を聞くと、一斉に「バルーン」「つなひき」「リレー」という声が聞かれ、3学年一緒に3種目を楽しむことができました。つなひきは、‘先生チーム’も加わると応援する声にも熱が出て、本番さながらの様子でした。

バルーンでは5歳児が3歳児に持ち方や動きを優しく教えてあげる姿や、綱引きは、4・5歳児混合2チームが対戦すると、勝利したチームが抱き合って喜ぶ姿が見られました。(結果は1勝1敗でした！)

これからも遊びや行事を通して、楽しい経験の積み重ねができるようにしていきたいと思っています。

園では、今年の研究テーマを「友達の様々な考えに触れながら関わりを深め、一緒に遊ぶ充実感を味わうために～互いに認め合う姿を目指して～」と掲げ、保育をしています。

園生活の中で自分らしさを発揮し、友達と時にはぶつかりながらも折り合いをつけて、一緒に遊ぶ楽しさを感じられる環境作りをしたり、援助を工夫したりしているところです。

また、仙南小学校の先生や1年生との交流を通して、園の子ども達の遊びの姿や小学校の児童が学習する姿から「互いの育ちを見とる」取り組みをしています。

10/28(水)は、仙南小学校1年生の生活科に参加し、5歳児が交流してきます。5歳児担任以外の職員も参加し、園全体で小学校への架け橋になれるようにしていきたいと思っています。

12月2日(水)は、国際教養大学の留学生と国際交流をする予定です。一緒に遊んだり給食を食べたりして楽しく交流していきたいと思っています。